



No.38

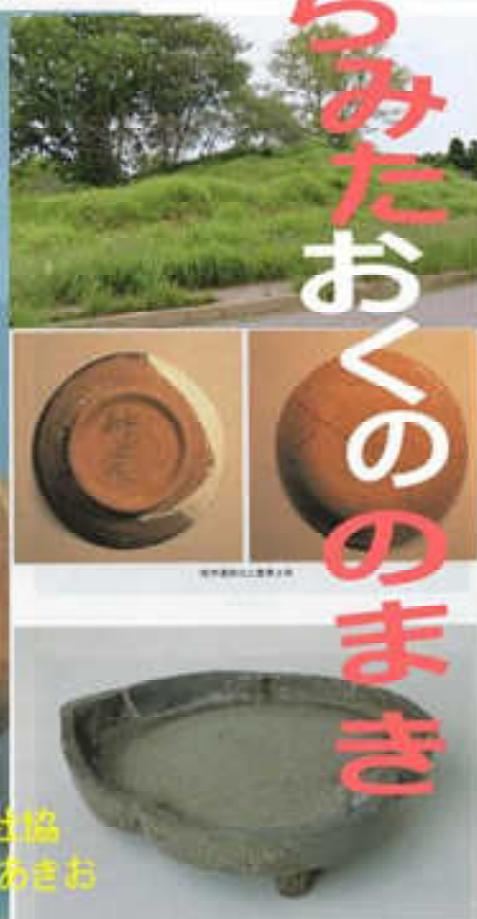
いせきがらみたおくのまき

北神道路全景



おくの地区社協  
さく いいだ あきお

北神道路出土土器



北神道路出土土器

いい

なっちゃんは、おくの  
の しょうがくせい。



あるひのこと。なっちゃんが、**しまだ**のこみちをさんぽしていると  
「このあたりで、いせきがみつかったらしいよ」  
と おかあさん。

# びっくり！

「え！ ほんとう」

「へー、なんといういせ  
きなの？」

おかあさん、しばらく、  
かんがえて

「わからないわ」

「ん~、  
きになつ  
ちやうわ」



どうしよう

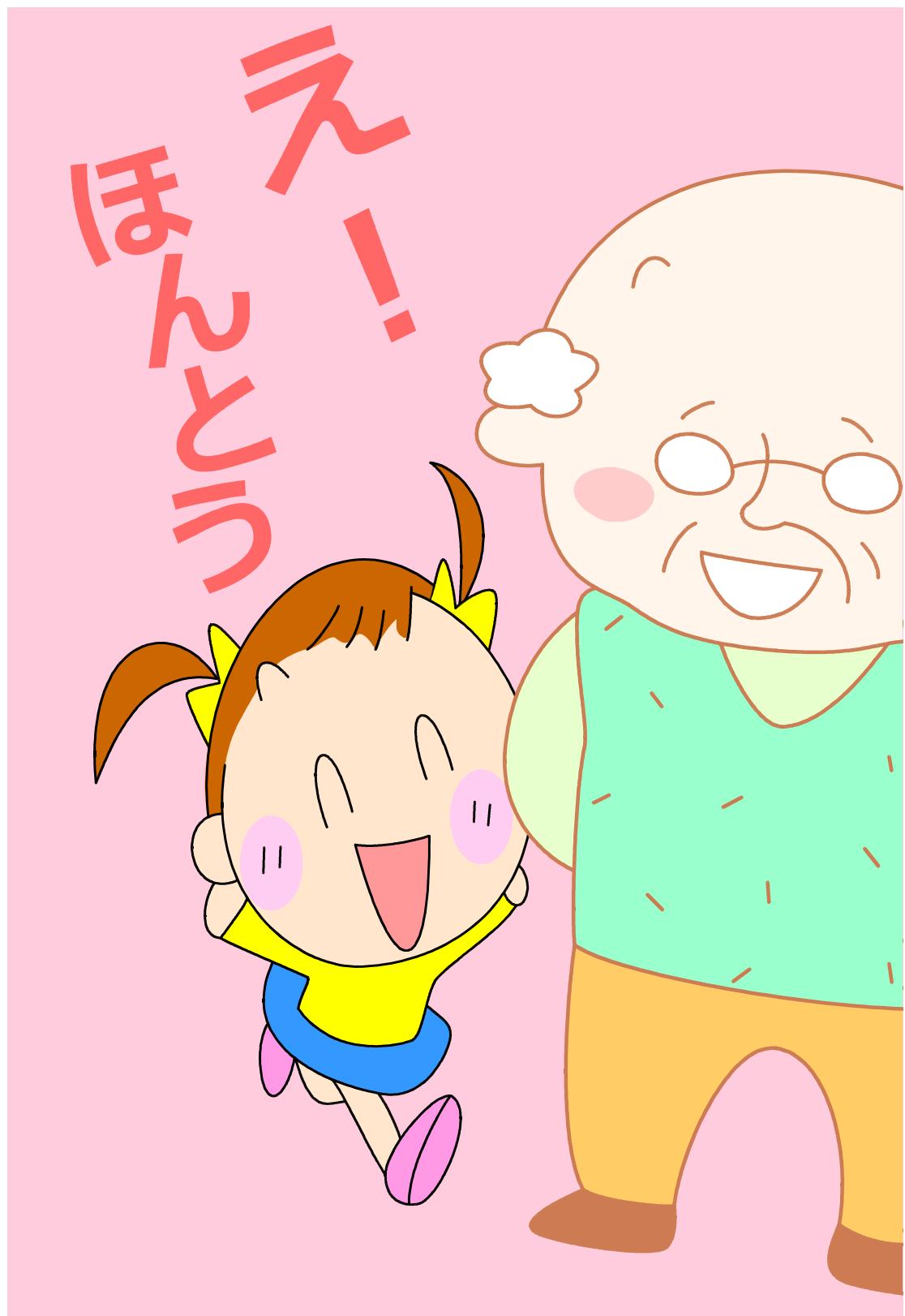


「おじいちゃんにきいて  
みよう」

おじいちゃんに  
きいてみると



「ん~、たしかにいせき  
がみつかつたらしいよ。  
くわしいことは、あきお  
さんにきいてみるか。い  
っしょにいってあげる  
よ」



よーし  
きめた！

ひらべてみよう

さっそく、あきおさんのい  
えに いって、きいてみた。

すると、

「いいことにきがついたね。  
あれはね。島田境遺跡という  
んだよ」

# びっくり！

もっとくわしいことは、と  
しょかんにいってしらべてみ  
ようか。

あれあれ、これはおもしろそうと、な  
ぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。  
どこかな？



# わくわく どきどき

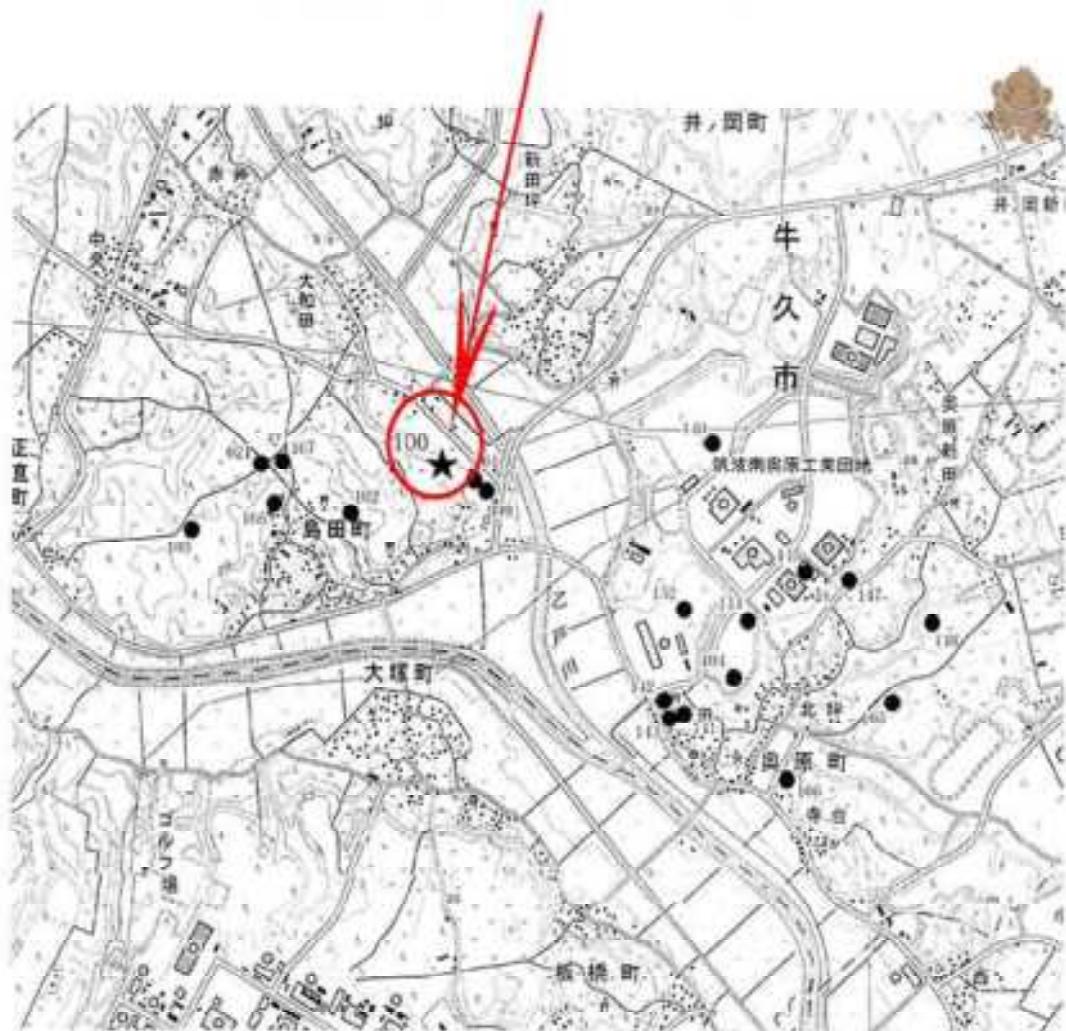


つぎのひ。さんにんは、  
としょかんにいった。ま  
ず、島田境遺跡しまださかいいせきのほんを  
さがした。

# あ！ あつた

ほんによると

ばしょは、ここだ。



じょうもんじだいと  
こふんじだいの  
いせき





しまださかいいせきのしやしんだ

1. 調査区全景

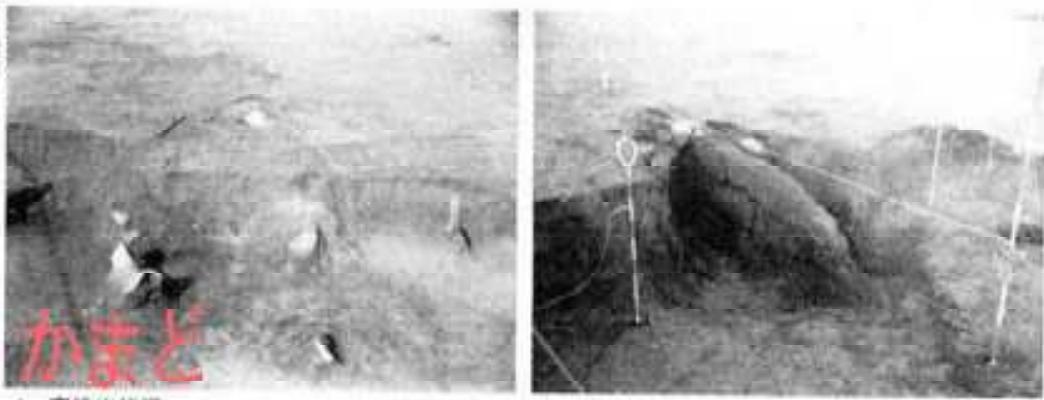


たてあなたてものあと

2. S101 全景

そのほかここからは、こ  
んなものも でているんだ。

図版  
2



かまど

1. 露模出状況

2. 窯 a-a' 断面



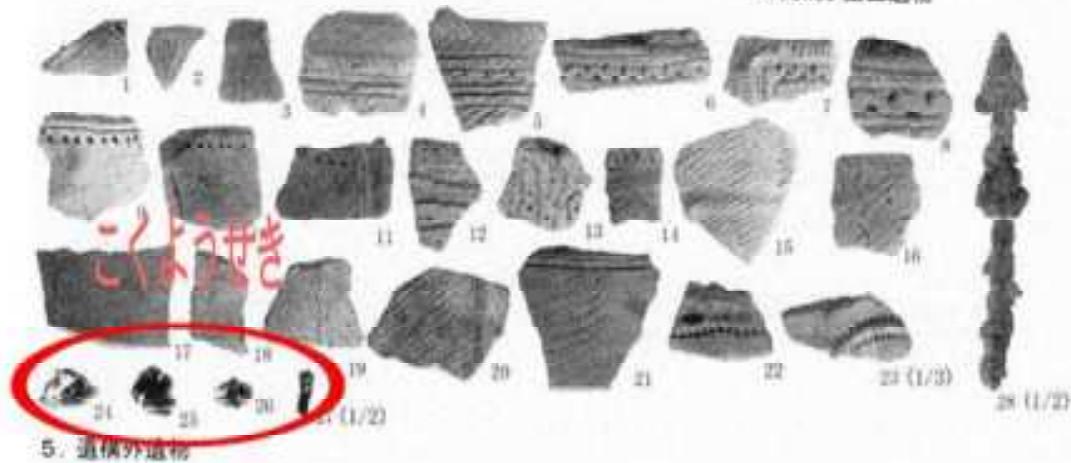
はじき  
土師器 (ここでは、  
壊たべものやのみものを もるうつわが おおくでた) や  
つきへん

土器片 (どきのかけら) が

みつかったんだ。

3. SI01 出土遺物

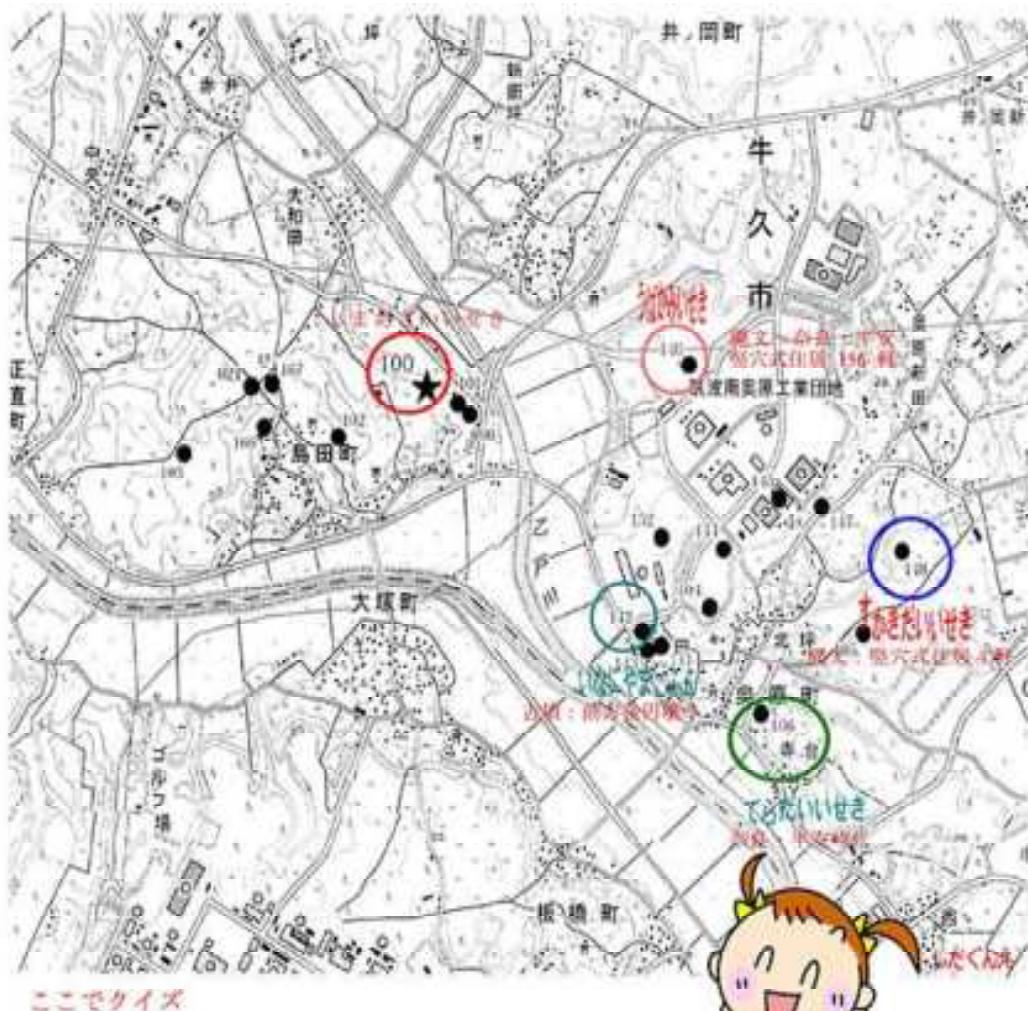
4. SK03 出土遺物



こくようせき

5. 通構外遺物

このいせきのまわりには、  
縄文時代から中世の遺跡があるんだ。  
ここで、島田境遺跡のまわりの縄文時代から奈良・平安時代までのいせきを見てみようね。



ここでクイズ

- ① 140 ほんは、なにいせきかわかるかな？
- ② 106 ほんは、なにいせきかわかるかな？

遺跡番号	遺跡名	所在地	時代・時期
021	大日様古墳群	島田町 2116	古墳
099	堤崎遺跡	島田町 2350 外	弥生
100	島田境遺跡	島田町 2370 外	縄文・古墳・奈平
101	堂内遺跡	島田町 2349	縄文
102	赤坂遺跡	島田町 1897	縄文
103	八幡新堀遺跡	島田町 1563	縄文
104	平遺跡	奥原町 2013 外	縄文
105	薬師久保遺跡	奥原町 3443-3 外	縄文
106	寺台遺跡	奥原町 3190 外	古墳
140	姥神遺跡	奥原町 1-682 外	縄文・弥生・古墳・奈平
141	北原貝塚	奥原町 2131-2 外	縄文・古墳
142	稻荷山古墳	奥原町 2143	古墳
143	第六天古墳	奥原町 2139	古墳
144	八幡台遺跡	奥原町 1813	縄文・古墳・奈平
145	出戸遺跡	奥原町 2537 外	縄文
147	舟木台貝塚	奥原町 2772-2 外	縄文
148	すかき台遺跡	奥原町 2905	縄文・弥生・古墳
152	塙台遺跡	奥原町 1813 外	縄文・古墳
166	石神遺跡	島田町 1782-4	縄文・古墳
167	大日社遺跡(古墳)	島田町 2116	縄文・古墳

第1図 遺跡周辺図 (S=1/25,000)

あれあれ？おのがわやおっとがわのふきんにおおいぞ！どうしてかな？

よくきがついたね。むかし、このあたりまで海水かいすいがきていたらし  
いんだ。

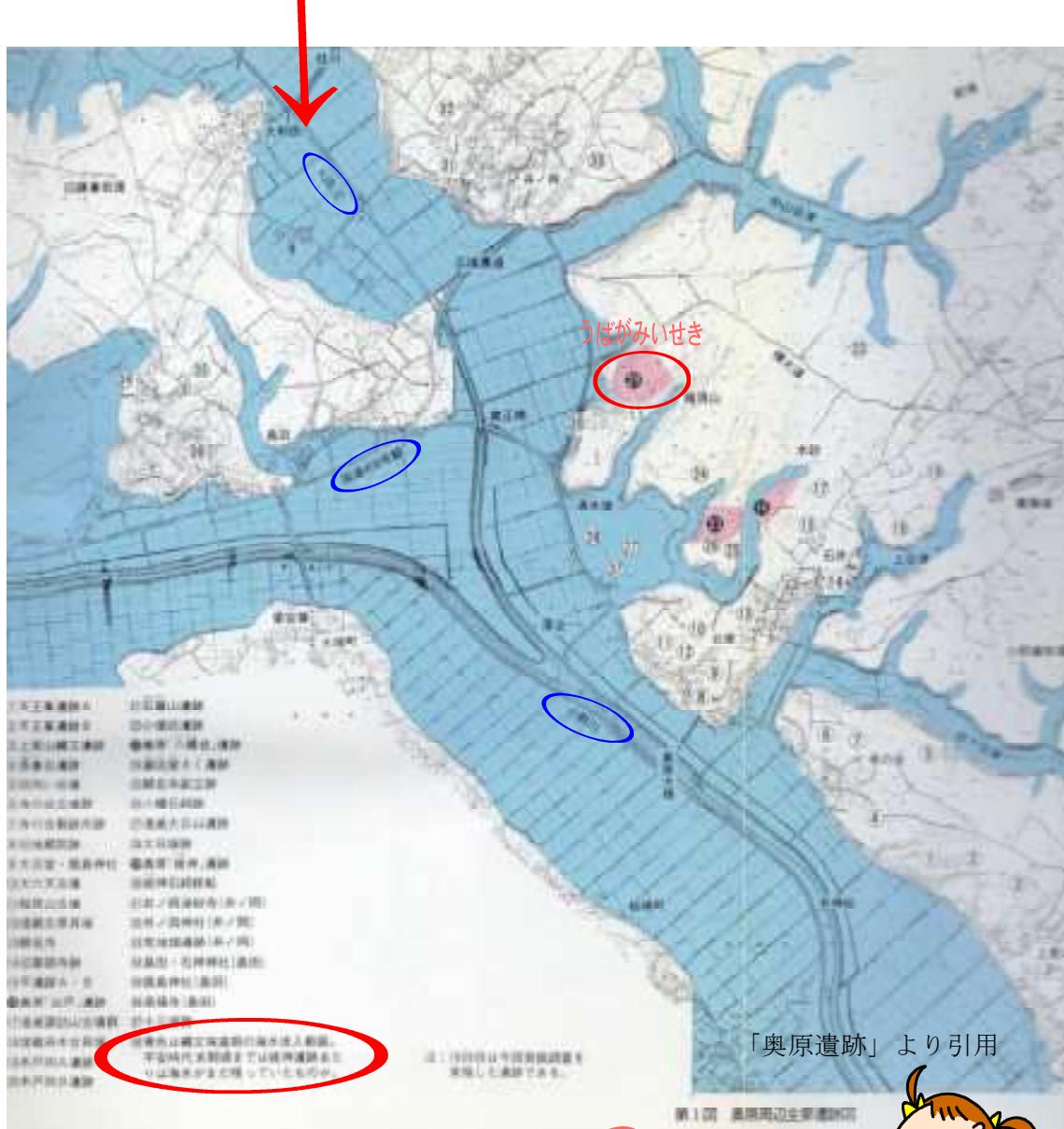
まさか？！



しらべてみよう。

むかしむかし、縄文時代のころ。

かいすい  
海水がながれこんでいたのは、  
このあおいところだ。



びっくり!  
国道408号線も小野川も  
乙戸川もうみのなかだ。



かいすい  
でも、海水がどこまでながれこんでいたの？た  
お の がわ  
とえば、小野川では

いまから やく 6000 年前。  
たいりくやなんきよく・ほつ  
きよくのこおりがとけて、か  
いめんが 4・5 メートルあが  
ったんだ。びっくり！ する  
と、おかみおおはしあたりま  
で、うみのみずが、あがって  
きたんだ。びっくり！



そのしおうこに、うみのかせきトウキョウホタテが、みつかったんだって。びっくり！ それだけじゃない。ウバガイ・ヤツシロガイなどのかせきも みつかったんだ。



びっくり！

もとにもどって、じだいごとにいせきをしらべてみようね。

### 縄文時代



姥神遺跡①から竪穴式住居が1けん。すか  
きだい遺跡から4けんみつかっているんだ。

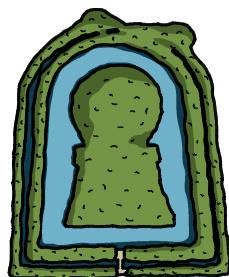
### 弥生時代

- 姥神遺跡からは、竪穴式住居が、12けんみつかっているんだ。
- 源台遺跡②からは方形周溝墓4基(有力な家族を葬るお墓として新しく登場)



### 古墳時代

- 姥神遺跡からは、竪穴式住居が、76けんみつかっているんだ。
- 稻荷山古墳は、墳丘(ひとをほうむるためなどに土をつみあげてえんぶん)は径約20m、たかさ1mほどの円墳とされるが、張り出し部がみられることから、前方後円墳かもしだれない。
- 獅子見塚古墳③は、うしくで2ばんめにおきい前方後円墳だ。



### 奈良・平安時代

- 島田境遺跡・寺台遺跡では、土師器片、墨書き土器片などがでてきた。
- 姥神遺跡では、奈良時代の32軒、平安時代の21軒の竪穴住居跡が、でてきた。

はじきへん ぼく

※寺台遺跡や姥神遺跡は、信太官衛とのかんけいが！？

うばがみ い せき  
姥神遺跡①のうえからみたしゃしんだ。



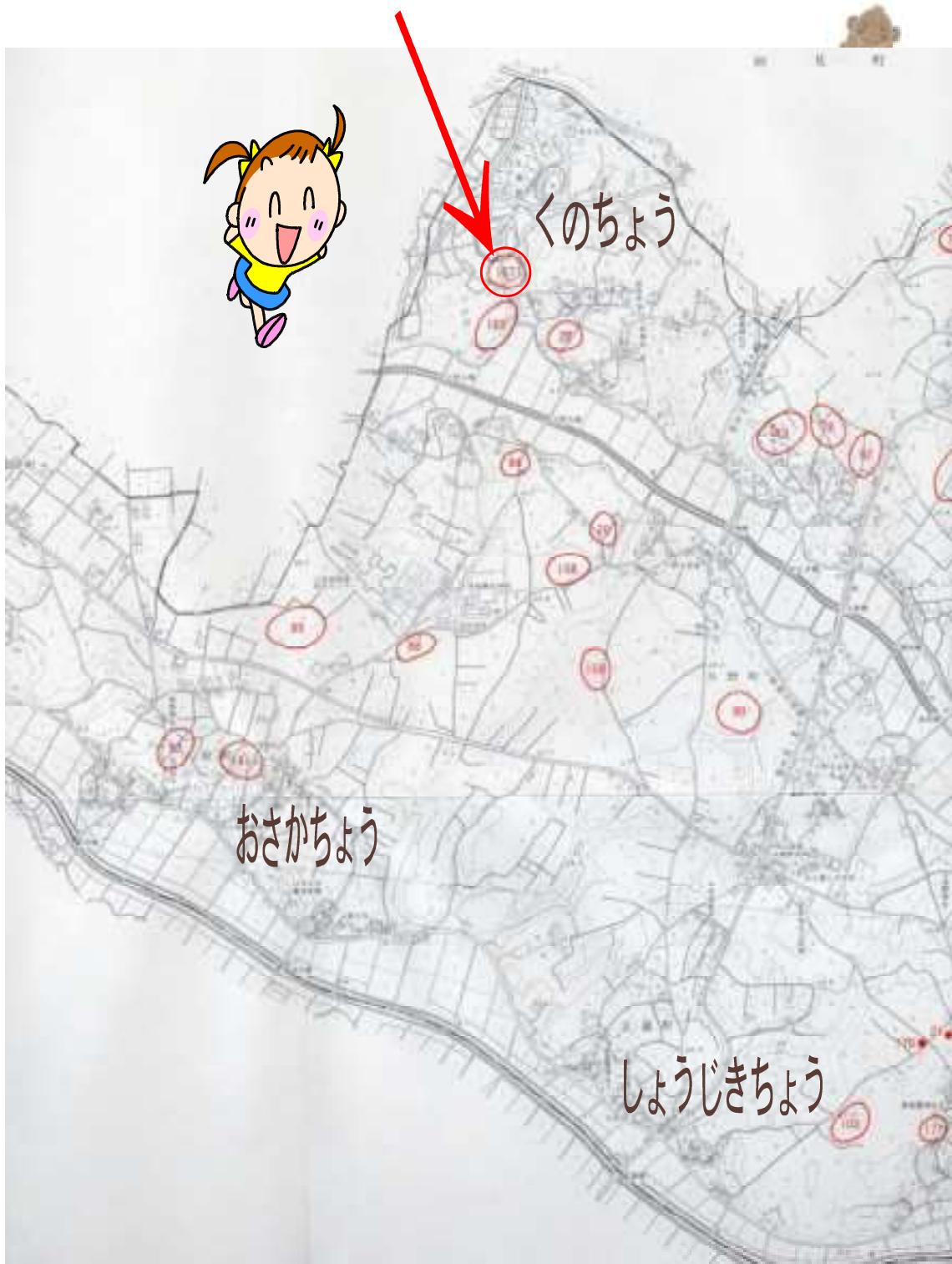
けんたい い せき  
源台遺跡②のうえからみたしゃしんだ。



げんだい い せき

源台遺跡②は、どこにあるの？

くのちょうのここにあるんだよ？



し し み づか こ ふん  
獅子見塚古墳③は、ここにあるんだ。

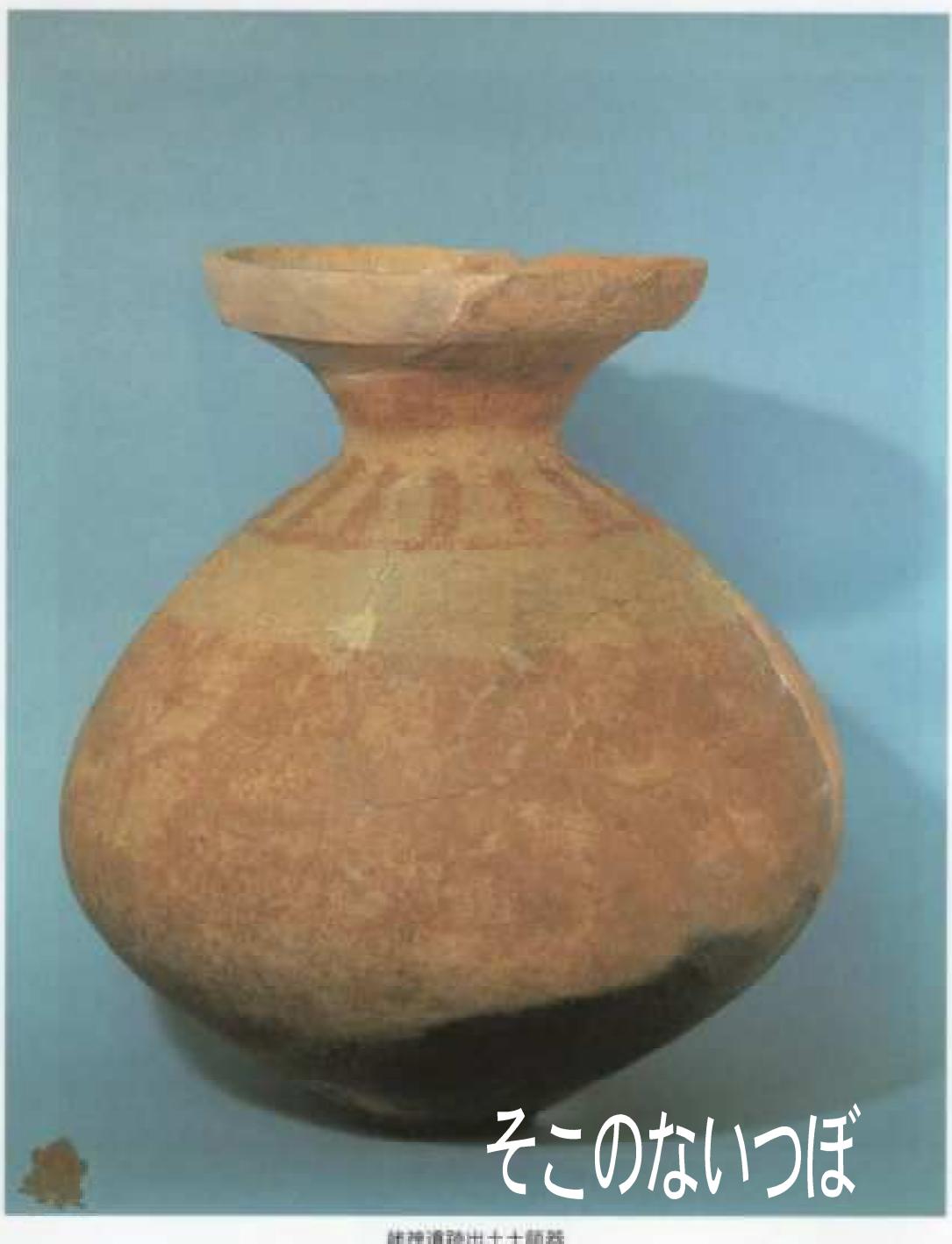


この古墳は、前方後円墳。  
やまとおうけん  
ぜんぼうこうえんふん  
大和王権からみとめられた  
おうさまだけにみとめられ  
たかたちなんだ。



どうろからみたこふんだ。ぜんちよう(全長) やく 3 2 m (めーとる) あるんだ。

うばがみいせき  
姥神遺跡からは、こんなものがでているんだ。



そこのないつぼ

姥神遺跡出土土瓶器

なにに つかったのかな？

こんなものも・・・



なににつかったのかな？

めずらしいものばかり・・・。

でも、どうしてここに？

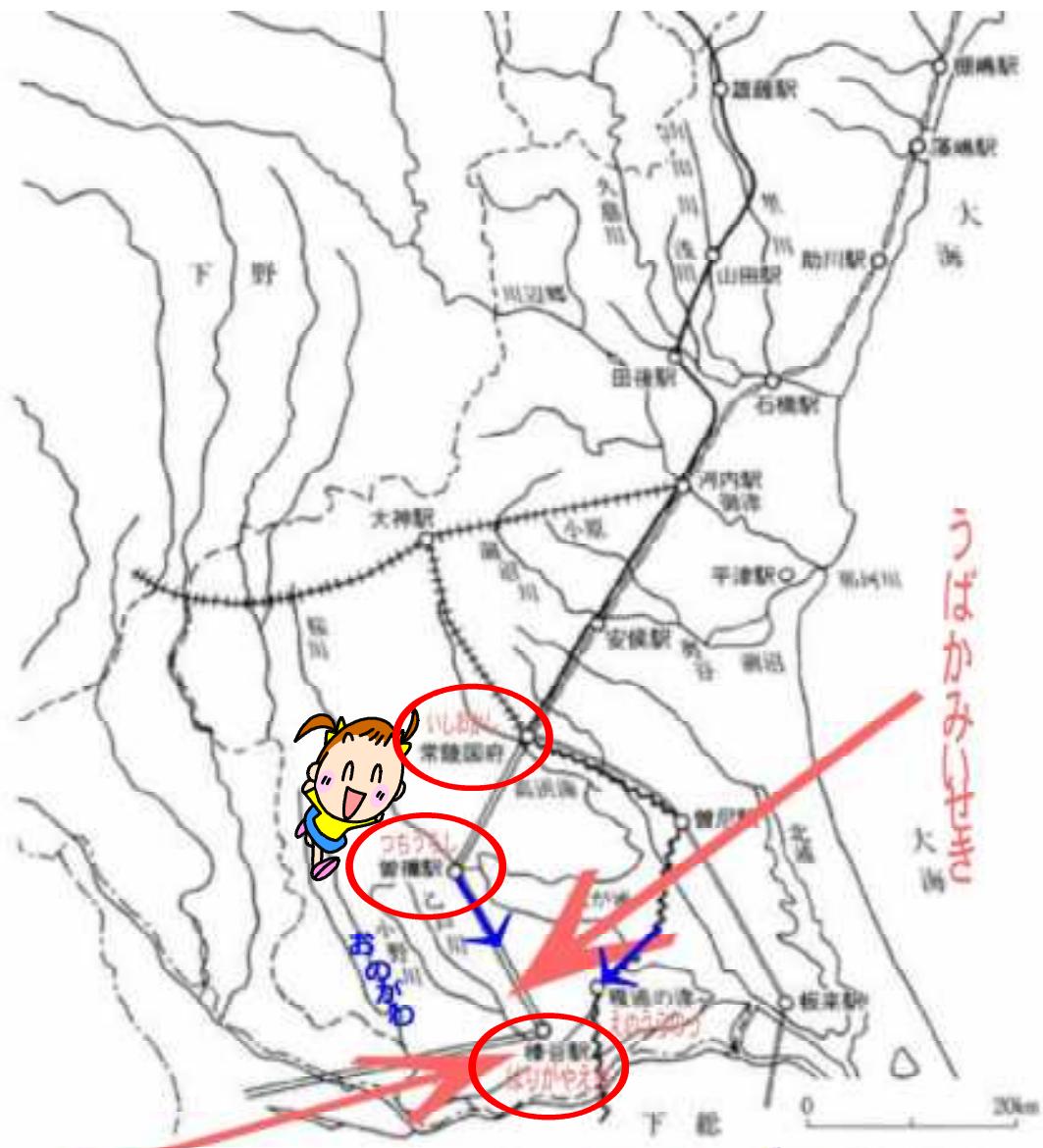
じつは、**姥神遺跡**のちかくに**古代東海道**信太郡の官衛周辺寺院とされる下君山廃寺跡（稻敷市）があった。

そして、これら遺跡の周辺に**信太官衛**があつたらしいんだ。なーるほど・・・。



古代東海大道って、  
どんなみち?  
つぎのページのみち  
だよ。

**東海大道と駅**  
東海大道は、道幅が、12m。ひ  
とのつうこうや**こめ**などのうんぱんにつかわ  
れていた。また、駅は、やくにんが、うまを  
のりつぎ とまるためにつくられていた。



このあたり（下君山）に

しだかんががあったようだ。

—— 国境 **こくとう** は門前町

—— 郡境

—— 「古東海道」陸上ルート

—— 「古東海道」水上ルート

← 新「東海大通」

↑ 舞若2・3年設置

—— 弘仁3年以後の鉄路

—— 下野国へ支路

## 古代常陸の交通路

出典：地方史研究協議会編『地方史事典』1997年

# びっくり！

こんな**みち**があったんだ！だから、東海地方産の**ほうじゅけん**や**ぼくしょどき**があったんだ。

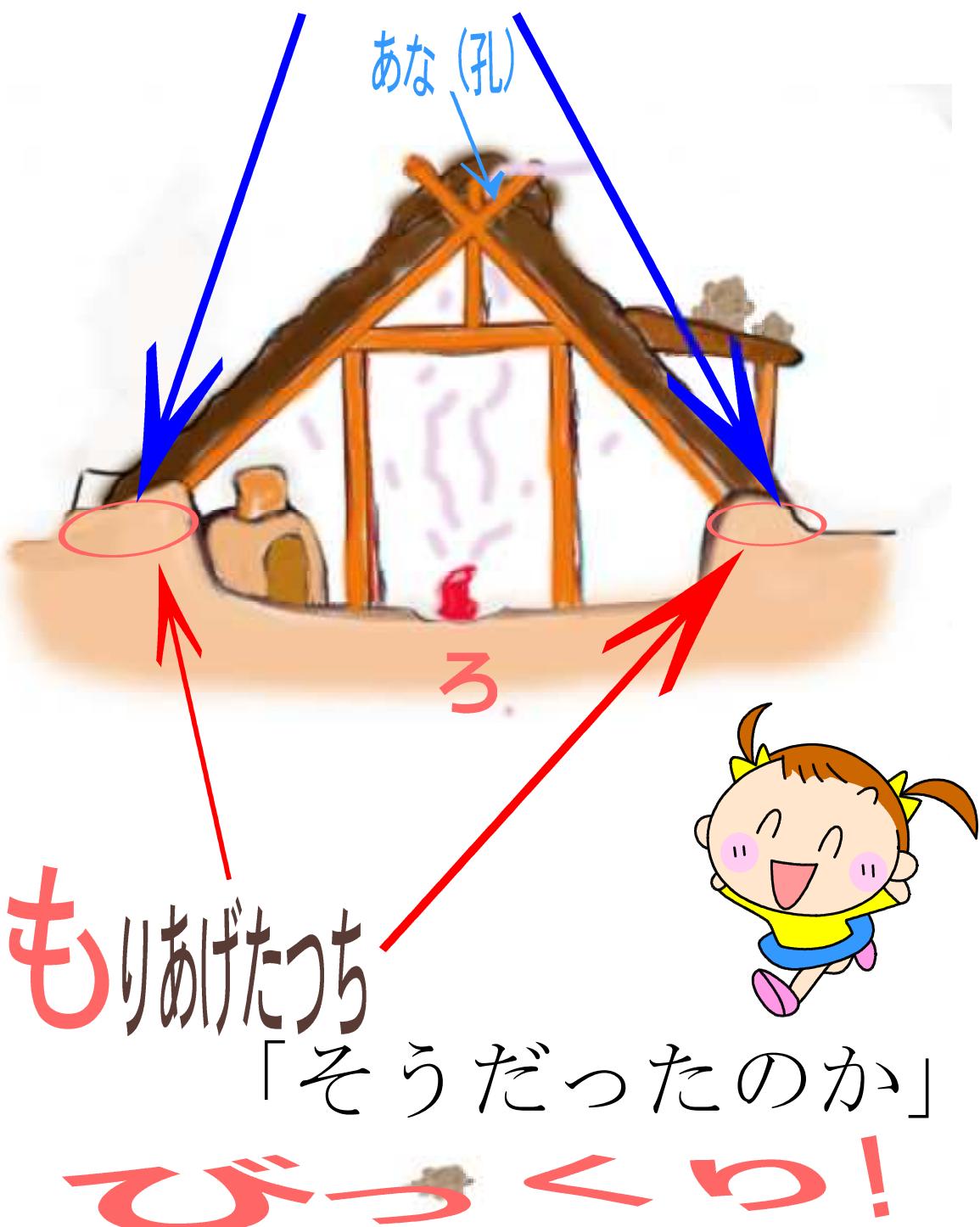
このころすんでいたのは、  
豎穴式住居。「じめんをほり  
さげてゆかにしていた。とい  
うことは、おおあめのとき、  
みずが、ながれこんでしまう  
のでは？」

「それは、たいへんだ」

「だからね。あなをほったと  
きのつちをまわりに もりあ  
げたり、やねが、そのそとが  
わにくるようにして、みずが  
なかにはいることをふせいで  
いたんだよ。

びっくり！

たてあなしきじゅうきよのす  
そとがわにやね



# つぎは、おさるだいいせ きからでた石斧と剥片石器

打製石斧

ながさ 1 1 cmくらいのたいらないしをち  
いさくわって、たたいてかたちをととのえ  
たもの。

磨製石斧

ながさ 1 1 cmくらいで木をきる斧として  
つかったんだ。材 料 のいしは、かたくて  
ねばりけがあるがあるみどりいろの蛇紋  
岩 がおおくつかわれていたんだ。



小型磨製石斧

ながさ 4 cmくらい。りょうがわをみがき  
りようば  
両 刃になっていた。

剥片石器

こくようせき  
黒曜石 をうち欠いてつくった うすいか  
けら（剥片）からつくったせつき。ながさ  
2 cmくらいであつさが、0.7 mmくらい。



しま だ さかい い せき こく よう せき  
そして島田境遺跡かも黒曜石がみつ  
かたんだ。どこからもつてきたかと  
いうとやはり栃木県の高原山系の黒曜  
石がおおかたようだ。ちかいからね。

たか はら やま さん こく よう せき かん とう と う ほく  
高原山産の黒曜石は、関東から東北  
ち ほ う な ん ぶ い せき ち ば けん い ば ら き けん  
地方南部の遺跡でみつかっているが、  
とくにおおいのは、千葉県や茨城県だ  
とか。もっともとおいところでは、高  
原山からやく200kmもはなれた静岡県  
み し ま し や ま な か じ よう あ と し ず お か け ん  
三島市の山中城跡でみつかっているん  
だって。

# びっくり！



ちなみに、茨城県の遺跡からみつかっているやじりは、

ほとんどうが、高原山の黒曜石をつかっているんだってよ。

## このほか

関東地方では、高原山のほかに、長野県の和田峠のあたり、箱根や伊豆諸島の柏峠、伊豆の神津島の黒曜石がつかわれていることがわかつているんだ。



こうづしまなぬかさきばるさんち  
神津島砂糠崎原産地

# ひっくり!



どうやって はこんだのかな？

このちずのあおいところは、うみだったそうだ。島田境遺跡はこのあたり？



しま だ さかい い せき こくようせき  
島田境遺跡の黒曜石は、どこからきたのか？  
たかはらやま とちぎ がつさん やまがた おが あきた  
高原山(栃木)・月山(山形)・男鹿(秋田)  
それとも？

いずれにしても、たくさんのかいじんをとおしておくのちくの古代人のちえが、すばらしいことがわかつた。



「また、こよーっと」

みづかこふん しま だ さかい い せき し  
やっぱり島田境遺跡や獅子  
見塚古墳、そして姥神遺跡など  
どの奥原遺跡はすごい。

おくのちくの古代人のちえ  
とあせと なみだが、つたわ  
ってくるようだ。  
やっぱり 島田境遺跡 や 獅子  
見塚古墳 そして、姥神遺跡な  
どの奥原遺跡は、おくのちく  
のたからものなんだね。

さて、こんどは、なにをし  
らべようかな？

あれあれ？ 「すごーく、たのしかった」  
と なぜなぜくん。つぎのひみつをもとめ  
てスキップしながら かえっていった。



※ この絵本は、すこしむずかしい内 容  
になってしましました。  
しかし、原始・古墳時代のおくのちく  
にすんでいたひとたちのおもいを すこしで  
もわかつてもらえるよう あえて記 録 にの  
こるように このようにしました。

参照

「小申台遺跡」出版社 Ushikushi kyoiku iinkai, 2019

「牛久市史料 原始古代 考古資料編」

「奥原遺跡」奥原遺跡発掘調査会

「島田境遺跡」